

ほほえみ

小平小学校たより 第48号
文責 平田村立小平小学校長 富岡 信
令和6年2月2日(金)

読書活動の充実



読書活動を充実させようと
図書委員会の児童が学校司書
や担当教諭と一緒に充実した
活動をしています。



1月は「本の福袋」や「鬼さんミツケ」などのイベントを催し、2月にちなんだ節分や鬼の本を展示しました。また、5年生女子が3年生に読み聞かせを行いました。

「平田村芝桜の里 子どもたちにおくる本」を読んだ冊数だけ上に伸びる掲示物もぐんぐん伸びています。心の栄養である本をたくさん読むよう興味関心をひきながら活動していきます。



石川警察署 見学学習

1月25日(木)、3年生は石川警察署で見学学習を行いました。

警察官の仕事の内容などを教えてもらい、悪いことをしている人を発見したときの110番の通報のしかたを実際にやってみました。装備品に触れさせていただいたり、パトカーにも乗らせていただいたり大満足の見学学習でした。



福島民報出前授業

25日(木)、5年生で福島民報社の坪井様を講師として迎え、出前授業を行いました。取材の方法や記事の書き方などを丁寧に教えていただき、相手に分かりやすく文章を書くポイントなどがとても参考になりました。26日(金)福島民報の朝刊に写真が掲載され、号外が届きました。



福島民報 2024年(令和6年) 1月25日(木) 号外 福島民報社 福島県本町1-17-17 番02415314122

新聞社の仕事学ぶ



小平小で民報出前授業 児童、伝える工夫理解

平田村にある小平小の5年生は25日、新聞社
理解を深める出前授業を受け、同校を訪れた
福島民報社の坪井記者(左)と児童らと交流した。
ユニークな記者が毎日届ける新聞の仕組みや
の役割、情報をよりよく伝える工夫の大切
さを学んだ。

児童は新聞、インターネット、スマートフォン
など、デジタル社会が
もたらす変化や、社会の仕組みや
大切なる情報の読み方や
大切なニュースを正確に書
いて伝える責任の重さを
文章の書き方を学んだ。
実際に新聞に載った記
事を読み、記者の伝
える伝え方に興味を深
めた。児童は「号外」を
まで、新聞作りの流れを
理解し、児童、新聞作りの
楽しさを学んだ。